

宝塚市人口ビジョン 改訂版(案)及び第2期夢・未来 たからづか創生総合戦略(案)
に係るパブリック・コメントの実施結果について(報告)

宝塚市人口ビジョン 改訂版及び第2期夢・未来 たからづか創生総合戦略の策定にあたり、令和3年(2021年)4月28日の都市経営会議を経て、パブリック・コメントによる意見募集を実施しました。

実施結果及び公表方法については下記のとおりです。

記

1 パブリック・コメントの実施結果

(1) 募集期間

令和3年(2021年)6月1日(火)から6月30日(水)

(2) 意見提出者数 7人

(3) 提出意見数 11件

(4) 意見に基づく見直しの結果

(内訳) 計画案に反映した意見 0件

計画案に反映しなかった意見 1件

その他(計画案の見直しには至らなかったものの今後の取組の参考とさせていただきます)
いただく意見) 10件

(5) パブリック・コメント手続以外での修正内容 93件

2 寄せられた意見と市の考え方

別添のとおり

3 結果の公表

(1) 公表期間

令和3年(2021年)8月2日(月)から8月31日(火)まで

(2) 公表方法

- ・広報たからづか8月号、市ホームページ掲載
- ・政策推進課・市民相談課、各サービスセンター・サービスステーション及び各公民館・図書館・人権文化センターで配布

**宝塚市人口ビジョン 改訂版(案)及び第2期夢・未来 たからづか
創生総合戦略(案)についての意見と市の考え方の公表について**

宝塚市では、宝塚市人口ビジョン 改訂版（以下、「人口ビジョン」という。）及び第2期夢・未来 たからづか創生総合戦略（以下、「総合戦略」という。）策定の趣旨や内容等について、広く公表し、人口ビジョン（案）及び総合戦略（案）に市民等の皆様からの意見を反映するため、意見募集（パブリック・コメント手続）を実施しました。

その結果、市民等の皆様から次のとおり意見をいただきましたので、意見の内容とそれに対する市の考え方を公表します。

この度は、貴重な意見をお寄せいただき、誠にありがとうございました。

1 意見の募集期間 ※募集期間は終了しました。

令和3年（2021年）6月1日（火）から6月30日（水）まで

2 意見の募集内容（概要）

人口ビジョン及び総合戦略には、本市の地方創生を図るため、以下の事項を定めています。

（1）人口ビジョン

宝塚市における人口の現状を分析するとともに、人口減少に関する課題を市民と共有し、今後めざすべき将来の方向と人口の将来展望を提示するものであり、総合戦略の基礎となるものです。

（2）総合戦略

まち・ひと・しごと創生法第9条及び第10条に基づき、国の「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」、「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略」及び兵庫県の「第2期兵庫県地域創生戦略」を勘案するとともに、人口ビジョンを踏まえ、本市の地方創生に向けた基本目標、取り組むべき施策を取りまとめたものです。

人口ビジョン及び総合戦略の策定に向けて、計画案について、意見を募集しました。

3 パブリック・コメントの実施結果

（1）意見提出者数	7人
（内訳）持参	0人
郵送	0人
ファクシミリ	0人
電子メール	1人
電子（インターネット）	6人

(2) 提出意見数	11件
(3) 意見の内容と市の考え方及び見直しの結果	
(内訳) 計画案に反映した意見	0件
計画案に反映しなかった意見	1件
その他	
(計画案の見直しには至らなかったものの 今後の取組の参考とさせていただく意見)	10件

詳細は、別紙「宝塚市人口ビジョン 改訂版（案）及び第2期夢・未来 たからづか創生総合戦略（案）」に対するパブリック・コメント手続に基づく意見募集の結果一覧表のとおり

(4) パブリック・コメント手続以外での修正内容

詳細は、別紙「宝塚市人口ビジョン 改訂版（案）及び第2期夢・未来 たからづか創生総合戦略（案）」に対するパブリック・コメント手続以外での修正内容一覧表のとおり

4 実施結果の公表方法

パブリック・コメントの実施結果及び意見を反映した計画書の概要版・本編は、市ホームページ及び市の窓口にて公表しています。

①市ホームページ (<https://www.city.takarazuka.hyogo.jp>)

トップページから「宝塚市人口ビジョン及び夢・未来 たからづか創生総合戦略」で検索、またはページID検索で、「1041888」を入力し検索してください。右の二次元コードからもご覧いただけます。



②市の窓口

市役所 政策推進課・市民相談課、各サービスセンター・サービスステーション及び各公民館・図書館・人権文化センターで公表しています。

5 公表期間

令和3年（2021年）8月2日（月）から8月31日（火）まで

6 お問い合わせ先

〒665-8665 （住所記載不要）

宝塚市役所 企画経営部 政策室 政策推進課

電話番号 0797-77-2001

ファクシミリ 0797-72-1419

メールアドレス m-takarazuka0001@city.takarazuka.lg.jp

(別紙)「宝塚市人口ビジョン 改訂版(案)及び第2期夢・未来 たからづか創生総合戦略(案)」に対するパブリック・コメント手続きに基づく意見募集の結果一覧表

※ ご意見ありがとうございます。

・意見の募集期間 令和3年(2021年)6月1日(火)～6月30日(水)

・提出意見件数 11件

No.	項目	ページ	行	市民等からの意見	市民等からの意見の採否及び理由	市民等からの御意見を受けての見直し結果
1	にかへ宝塚すつし市るか全人口と生、ピ総第2ヨ戦期ン略夢へ・改案未訂へ来版全般た			手厚い子育て支援が話題の明石市の政策を参考にしてくださいと嬉しいです。市民にやさしい市となるだけでなく、人口や出生率の回復に繋がり、税収増によって新たな市民サービスを提供できる好循環が期待できます。また、セクシャルマイノリティに寄り添うまちづくりも引き続き取り組んで欲しいです。人権の尊重に重きを置く姿勢は、私が宝塚市に住み続けたい根拠の一つになっています。よろしく願いいたします。	【ご意見ありがとうございます。今後の取組の参考とさせていただきます】 第2期夢・未来 たからづか創生総合戦略(案)において、基本目標2「子どもがいきいきと育ち、子育て世代に選ばれるまちづくり」の中で、出産・子育て支援の充実や、子育てと仕事の両立の支援、学校教育の充実、魅力的な環境の形成を進めることとしています。計画の推進にあたっては、他市の状況等も積極的に情報収集しながら、子育て世代に選ばれるまちづくりを進めていきます。 また、本総合戦略は、地方創生を推進するための取組を定めたものであり、人権については記載していませんが、本市の最上位計画である「第6次宝塚市総合計画」の基本構想において、「すべての人の人権が尊重され、平和の下で、誰もがあらまのまに自分らしく生きている」ことを「めざすまちの姿」として定めています。この目標のもと、引き続き人権・男女共同参画施策に取り組んでいきます。	—
2	宝塚市人口ビジョン 改訂版(案)全般に関するこ			宝塚市で高校まで育ち、5年前から再度住みだしましたが痛感するのは交通の不便さです。特に経済、流通の大動脈である神戸大阪間を結ぶ西宮、尼崎と宝塚を結ぶ南北の交通が極めて悪いようです。阪急今津線もしくは自動車になりますが、南北を結ぶ道路は少なく、細く信号も多いため常に渋滞しています。これでは将来人口が減少したとき、人口を西宮や尼崎にとられ、宝塚は過疎化がすすむと思えません。次世代の宝塚市民のために私達が残せるのは南北を結ぶ高速道路の開発です。具体的には中国縦貫道路宝塚インターから阪神高速神戸線、湾岸線へ南北に結ぶ阪神高速武庫川線です。阪神間の道路地図を見ても、この地域のみぼっかり無高速道路地帯となっているのがわかります。騒音が問題となるのなら、淀川左岸線のように地下化も考慮して、今から計画を練っていくべきだと思います。	【ご意見ありがとうございます。今後の取組の参考とさせていただきます】 阪神間臨海部と本市を結ぶ幹線道路については、兵庫県において、主要地方道尼崎宝塚線の整備が進められています。 また、高速道路のような都市間を連絡する広域的な幹線道路の整備についても、兵庫県が主体的に取り組むべき事業となります。 現時点では、兵庫県の事業計画に新たな南北高速道路の整備は含まれていませんが、西宮市、尼崎市、伊丹市などと結ぶ南北道路の必要性は本市も認識しています。	—
3	宝塚市人口ビジョン 改訂版(案)全般に関するこ			保育料について 近隣の市よりも、支払う額の上限が高すぎる。 また、高額な保育料を徴収しても、新設の保育園、または現存の保育園の拡大に繋がらないのは何故か。子育て支援もある一定ラインでカットされる為、保育料も合わせて減額して欲しい。	【ご意見ありがとうございます。原案のとおりとします】 令和元年10月から幼児教育・保育の無償化が始まり、3歳クラスから小学校就学前の児童及び0～2歳クラスの住民税非課税世帯の児童の保育料は無償となりました。この無償化の対象でない児童の保育料については、本市の財政状況や阪神間などの状況も踏まえ、国の徴収基準額の約85%の水準に設定をし、保護者の市町村民税所得割額によって決定しています。保育水準を維持していくために、保護者の方にも一定のご負担をお願いしているところです。 保育料は、現在実施している保育に必要な費用に充てられていますので、保育所整備については別途予算を確保し、引き続き待機児童解消を目指して、保育の需要に応じた対策を講じていきます。	—

No.	項目	ページ	行	市民等からの意見	市民等からの意見の採否及び理由	市民等からの御意見を受けての見直し結果
4	宝塚市人口ビジョン 改訂版（案）全般に関する こと			産科について 市内で分娩ができる産科が少なすぎる。	【ご意見ありがとうございます。今後の取組の参考とさせていただきます】 本市では民間の産科医院に加えて、市立伊丹病院との連携により地域の周産期医療を守る取組を行っています。市立病院が市立伊丹病院、大阪大学と産婦人科連携の協定を締結し、市立伊丹病院が分娩を担っています。また、高齢妊娠や合併症妊娠等のリスクの高い出産や低出生体重児に対応できる周産期医療体制の構築を進めています。 全国的な産婦人科医不足により、新たに産婦人科医院を増やすことが困難な状況ですが、周産期医療については、誘致や広域連携など、そのあり方を検討していく必要があると考えています。	—
5				女性について 宝塚市は他の市に比べて女性が働く割合が少ないと聞きますが、働く女性がこの市に住むメリットがないと感じます（預け先がない、保育料が高い、収入によって医療費が実費になる等）。その為、子供を育てながら働くことを選ぶ女性は他の市に流れていっていると思います。	【ご意見ありがとうございます。今後の取組の参考とさせていただきます】 第2期夢・未来 たからづか創生総合戦略(案)具体的施策2-(1)-①「妊娠・出産・子育てにおける切れ目のない支援体制の強化」において、妊娠婦や子ども、家庭への切れ目のない支援の実施や、福祉医療費助成制度の適切な運営に取り組むこととしています。 また、具体的施策2-(2)-①「子育てと仕事の両立支援に向けた環境整備」において、保育施設及び放課後児童健全育成事業の待機児童解消に向け取り組むこととしています。こうした取組を通じて、子どもを育てながら働く女性にも選ばれるまちづくりを進めていきたいと考えています。	—
6				学校について 学区の見直しが10年以上行われていない。市内にも関わらず片道30分、坂を登り続ける場合があるのは周知されているのか。10年前とは気象も大きく変わっている。柔軟に対応をしてもらいたい。	【ご意見ありがとうございます。今後の取組の参考とさせていただきます】 通学区域の設定については、小学校で片道4km以内、中学校で片道6km以内と規定されています。通学する児童生徒の保護者には、入学前に健康診断や入学説明会を開催していますので、自宅から学校までの通学路については、把握していただいています。一方、現在の交通事情や気象状況により、長時間の通学に対しては熱中症等の対策をはじめとする安全対策が必要となり、各学校では、通学状況に応じて、安全対策を講じています。 また、現在、全市的な通学区域の在り方について、教育環境審議会を設置して議論を進めています。今回いただいたご意見は、この審議会でご紹介させていただきます。	—
7				インフラについて 阪急電車、阪急バス、阪急タクシーがどの駅も優先されており、自家用車での送迎が想定されていない。住むようになってからその不便さを感じます。	【ご意見ありがとうございます。今後の取組の参考とさせていただきます】 阪急電鉄の駅では、一部で交通事業者が所有する駅敷地にバスやタクシーの乗降場を設置している駅があります。また、その他の駅前広場などでは、バス、タクシーなどの公共交通と自家用車での送迎による乗降スペースが分離されていない状況があります。今後新たな駅前広場の整備にあたっては、自家用車のアクセスも課題であると認識しています。	—

No.	項目	ページ	行	市民等からの意見	市民等からの意見の採否及び理由	市民等からの御意見を受けての見直し結果
8	宝塚市人口ビジョン			人口減少を食い止めるのは、やはり子育て層に住んでもらうことだと思います。そのためには、まず税制面での特典があったり、健康保険料が安いなどの金銭面での特典のほかにも、共働きしやすいといったことも重要だと思います。今後定年後のシニア層が増えていくと思いますが、このシニア層が学童保育や、勉強の手伝いなど、共働き層が就業している時間帯で子どもの成長にプラスになるようなことができる環境整備を進めていってはどうかだと思います。ボランティアでも良いですし、少しでも収入があると、老後の年金生活者の安心にもつながり、シニア層の消費も増えて良いのではないかと思います。	【ご意見ありがとうございます。今後の取組の参考とさせていただきます】 第2期夢・未来 たからづか創生総合戦略(案)の具体的施策2-(3)-③「地域の力を活かした学校支援」において、家庭・地域と連携し、子どもの発達を支援する体制の充実に取り組むこととしています。今後、シニア世代の方々のお力も借りながら、社会総がかりで教育に取り組む体制を充実させたいと考えています。	—
9	改訂版(案)全般に関する事			ポイントとなるのは子供も含めた子育て世代がいかに多くいるかになると思います。コロナの影響もあり、テレワークの働き方が定着してくると思われる今後において、大阪や神戸に対して距離があっても子育てがしやすい環境があることは何よりも魅力となるはずです。事実、明石市などに引っ越す話も会社などでもよく聞きます。そのためには、18歳までの医療費や教育費、助成の充実が重要になってくるのではないのでしょうか。その先に子育て世代の転入の増加、成長した子供が故郷で過ごすことでの転出の減少、働き世代が増えることでの会社の誘致や店舗の増加、それに伴う税金の増加と住民へのサービス向上と循環が動いていくと考えます。 幸い子育て世代に優しい阪神地区より西に多いと思うので今が絶好の機会ではないでしょうか？	【ご意見ありがとうございます。今後の取組の参考とさせていただきます】 宝塚市人口ビジョン 改訂版(案)においては、ファミリー世代(25歳～39歳)の転入促進と出生率向上により、人口減少の緩和を図ることとしています。そのために、第2期夢・未来 たからづか創生総合戦略(案)においては、「子どもがいきいきと育ち、子育て世代に選ばれるまちづくり」を基本目標の一つに定め、具体的施策2-(1)-①「妊娠・出産・子育てにおける切れ目ない支援体制の強化」において、乳幼児等・子ども医療費助成制度の充実に努めることとしています。今後、他市の状況等も積極的に情報収集しながら、子育て世代に選ばれるまちづくりを進めていきます。	—

No.	項目	ページ	行	市民等からの意見	市民等からの意見の採否及び理由	市民等からの御意見を受けての見直し結果
10	第2期夢・未来 たからづか 創生総合戦略（案）全般に関する事			宝塚市は「宝塚歌劇」はあるが企業群や大型商業施設も少なく、今や所謂「郊外住宅都市」と位置付けされる。その根拠としては以下の興味深いデータがその証左である。 本市の人口は23万3,600人（R3.3住基人口）で県内29市の中で7番目であるが小売・卸販売額は1,831億円（県内12番目）、工業製品出荷額は476億円（県内24番目）と少ない。とりわけ市民一人当りの年間小売商品購入額に至っては64万円と県内29市の中で最下位に位置する。本市の産業構造全体が人口規模に比べて脆弱と言える。 昼夜の人口動向は本市は昼間人口が夜間人口比33%減で5万人少なく、伊丹の9%減や西宮の10%減に比べてその差は大きい。データから読取ると「宝塚市民は買い物や仕事などは市外が基本」が日常化しており、これが本市の抱える大きな問題と言える。 2019年度の観光客数（入込客数）1,048万人と公表されているが、その内訳は宝塚北サービスエリア等が306万人、清荒神302万人と両施設で6割を占めており、この数字は本来の観光客とは言い難く、観光資源としても十分に生かされているとは思えない。 宝塚歌劇団のお陰で本市のブランドイメージは高く、市民もそれを誇りに思っている。 しかし、現実には宝塚歌劇団の関連収入および関連グッズ売上は「一企業」に恩恵はあっても地元観光事業や商工業への恩恵は限定的である。旧温泉街はマンション群となり、旧ファミリーランド跡地は商業施設（ニトリ、ユニクロ）やスポーツジムに変貌したことも地域環境や観光商工業が岐路に立たされている要因である。 本市の財政上の問題から意見を述べたい。宝塚市の市税収入は個人市民税と固定資産税が中心で359億円（2019年度）と国内（815市区）で116番目の多さであり、市民一人一人の働きやすところが大きい。因みに法人市民税は僅か12億円余であり本市の産業構造が小さいことが窺える。また特徴的なことは納税義務者の平均所得も413万円（国内34番目）と高い水準にある。今まさに本市財政を支えているのは市民ひとりひとりの納税力であり、住民のロイヤリティの高さ、郷土愛の深さを十分に共有すべきである。 市民の期待に応えるためにも「持続可能都市」としての施策や方策を具体的に論じて次世代に対して示すことこそ最大のミッションと考える。将来ビジョンに美辞麗句を並べても、迅速で確実に実行できなければ意味がない。具体的な方策と数値を示し確実にPDCAを実行できる体制作りも併せてお願いしたい。	【ご意見ありがとうございます。今後の取組の参考とさせていただきます】 ご指摘いただいたとおり、本市の流動人口の特徴として、宝塚市から他市町への通勤者が多く、他市町から宝塚市への通勤者が少ないなど、いわゆるベッドタウンとしての特徴が見られます。社会経済を支える担い手が不足し、豊富な観光資源の活用や起業・創業への支援などが進まない場合は、地域内経済が循環せず、まち全体の活力が低下するおそれがあります。 市としても持続可能都市を実現することは重要と考えています。そのためには、まちづくりを行政だけで進めるのではなく、地域や社会に関心を持つ人に地域コミュニティに参加していただくことが必要であり、それにより、地域への愛着が生まれるものと考えています。また、各取り組みの推進にあたっては、将来の見える行財政経営を推進するため、エビデンスに基づく政策立案を推進した上で、重要目標達成度指標（KGI）や重要業績評価指標（KPI）を設定し、施策の実施状況の検証、改善を図り、次の取組につなげるPDCAサイクルにより進行管理を行っていきます。	—

No.	項目	ページ	行	市民等からの意見	市民等からの意見の採否及び理由	市民等からの御意見を受けての見直し結果
11	第2期夢・未来 たからづか創生総合戦略（案）全般に関する事			内容拝読させて頂きました。 私は宝塚が大好きです。 私は小学校の頃、神戸市に住んでいましたが、よく家族で宝塚に遊びにきてました。 宝塚ファミリーランド・宝塚ヘルスセンター・宝塚歌劇と子供にとってはとても魅力的な町でした。 私は大人になったら絶対に宝塚に住もうと思っていました。現在夢かなくて宝塚に住んでいます。 しかし今の宝塚は高層ビルがたちならび、朝・夕は交通渋滞と、まったく魅力がない町になっています。 しかも税金は高い。 もう一度今住んでいる子供達が大人になっても宝塚に住みたいと思う夢のある町にして頂きたい。 提案 ○ 現在宝塚に在籍している幼稚園・小学生・中学生・高校生に大人になっても住みたい宝塚との題にて作文を書いてもらってはどうか？意外と大人には気づかないいいアイデアがでてくるかもしれません。 ○ 今回市長の公約で市民の声を大切にすると、市民の声目安箱おいてはどうかでしょうか 設置場所 市役所・市民病院・阪急・JR宝塚駅など ○ 行事を増やす 例 宝塚歌劇の人との市民対抗運動会・手塚治虫記念ハロウィン仮装コンクール・西谷地区 市長杯芋ほり大会・鯉釣り大会・宝塚名勝めぐりスタンプラリー など ○ 癌検診普及 自治会・マスコミ(J・COM)最大限活用 ○ 宝塚には資源(温泉・他)・文化・歴史と素晴らしいものがあるので、これをミックスして最大限活用すれば きっと今在住の子供達も・それ以外の地区の子供達も宝塚に住みたいと思う町になると思います。 もう一度夢のある宝塚にして頂きたい。 宜しくお願い申し上げます。	【ご意見ありがとうございます。今後の取組の参考とさせていただきます】 ○「作文の作成」について 第2期夢・未来 たからづか創生総合戦略の推進にあたっては、老若男女を問わず様々な方々からの意見を取り入れると共に、積極的な情報発信により周知を図っていきます。 ○「市民の声目安箱」について 市長の声目安箱については、既に市役所市民相談課窓口をはじめ、サービスセンターやサービスステーション、公民館などに設置している市長への提言はがき(専用はがき)をご利用いただいているほか、市ホームページからも提案・要望や苦情などを送信していただくことができます。今後とも、これらの内容について市民の皆さまへの周知に努めていきます。 ○「行事を増やす」について 行事を増やすことについて、例示も含めてご提案いただき、ありがとうございます。これまでのように花火大会や宝塚まつりのような大規模なお祭りは難しい状況ですが、これまでハロウィンイベントやだんじりパレード、ハンバーガーフェス、歌劇の市民貸切公演など賑わいづくりを目的としたイベントは実施しています。また、スタンプラリーなどは宝塚商工会議所や宝塚市文化財団が飲食店支援や宝塚学校定と絡めて主催するなど継続して取り組まれており、西谷地域では観光農園や釣り堀も営業されています。今後も魅力あるイベント実施に向けて検討を続け、コロナ禍収束など集客性のあるイベントができる状況になった場合は多くの方にお越しいただき、幅広い世代の皆様楽しんでいただけるよう取り組んでいきます。 ○がん検診の啓発について 宝塚市では、市・池田泉州銀行・アフラックの三者で宝塚市がん検診受診促進協定を締結し、啓発チラシを作成しており、自治会の協力による全戸配布のほか、小中学生用のチラシについては、小学5年生、中学2年生に配布しています。また、平成30年度にはNHK「ガッテン！」乳がん検診特集を活用した受診勧奨企画に参加し、令和2年度にはNHKの現場取材を受けてがん検診の情報発信を行っています。今後も各種団体や機関の協力を得ながら啓発に取り組めます。 ○資源の活用について 今年度からスタートする「観光振興戦略」では、基本目標に『宝塚ならではの魅力を活用し、「ウェルネス」をキーワードに、市民や国内外の人たちの楽しみや感動、遊び、こころとからだの安らぎを提供する観光振興に取り組み、市民も来宝者も“「こころ」も「からだ」も豊かになるまち”を目指す』ことを掲げています。その実現のために、創造性を持ちながら、ご指摘の温泉や歌劇、植木、信仰、農産物、豊かな自然など、まちの宝である様々な資源を活用し、宝塚の観光を多くの市民や来宝者に向けて魅力を発信していく必要があると考えています。生活に密着した情報を広報する中で、より市民に情報に興味を持っていただくために、また、市民に宝塚のまちを知っていただくために、よいご提案であり、今後の参考とさせていただきます。	—

(別紙)「宝塚市人口ビジョン 改訂版(案)及び第2期夢・未来 たからづか創生総合戦略(案)」に対するパブリック・コメント手続き以外での修正内容一覧表

*パブリック・コメント実施後に、以下のとおり修正しました。

No.	ページ	該当箇所	修正前	修正後	意見区分	修正理由
1	人口ビジョン	目次	4. 将来の人口展望 (1) 将来展望に必要な調査・分析 ④ 宝塚市への定住に関わる市民意向	4. 人口の将来展望 (1) 将来展望に必要な調査・分析 ④ 宝塚市への居住に関わる市民意向	1 職員 2 所管課 3 その他 ()	表記を統一するため。
2	人口ビジョン	2 2. 人口の現状分析 (1) 時系列における人口分析 ① 総人口と世帯	…全国の人口は、昭和50年(1975年)から平成22年(2010年)までは、増加傾向でしたが、増加率は徐々に減少し、平成27年(2015年)の人口は前調査年度比-0.8%で減少に転じました。世帯数については、昭和50年(1975年)以降、増加を続けています。 また、兵庫県の人口は、昭和50年(1975年)から平成17年(2005年)まで前調査年度比-0.1~6.9%とおおむね増加傾向で推移していましたが、平成22年(2010年)に前調査年度比-0.1%で減少に転じ、令和2年(2020年)には前調査年度比-1.6%と減少率が大きくなりました。世帯数は全国と同様に昭和50年(1975年)以降、増加を続けています。 宝塚市も、全国や県よりは減少率が小さいものの、これまで増加傾向にあった人口が平成27年(2015年)に減少に転じました。一方で、世帯数は全国や兵庫県と同程度の増加率で増加傾向が続いています。	…全国の人口は、平成22年(2010年)までは、増加傾向でしたが、増加率は徐々に減少し、平成27年(2015年)の人口は前調査年度比-0.8%で減少に転じました。世帯数については、昭和45年(1970年)以降、増加を続けています。 また、兵庫県の人口は、昭和50年(1975年)から平成17年(2005年)まで前調査年度比-0.1~6.9%とおおむね増加傾向で推移していましたが、平成22年(2010年)に前調査年度比-0.1%で減少に転じ、令和2年(2020年)には前調査年度比-1.6%と減少率が大きくなりました。世帯数は全国と同様に昭和45年(1970年)以降、増加を続けています。 宝塚市も、全国や兵庫県よりは減少率が小さいものの、これまで増加傾向にあった人口が平成27年(2015年)に減少に転じました。一方で、世帯数は全国や兵庫県と同程度の増加率で増加傾向が続いています。	1 職員 2 所管課 3 その他 ()	昭和45年からの人口及び世帯数の分析結果を示すため 分かりやすい内容とするため。
3	人口ビジョン	4、5 2. 人口の現状分析□ (1) 時系列における人口分析 ③ 男女別・年齢別人口 人口ピラミッド グラフタイトル	(P4) 人口ピラミッド (P5) 人口ピラミッドの変遷	人口ピラミッドの推移 削除	1 職員 2 所管課 3 その他 ()	H7年、H17年及びH27年で人口ピラミッドの推移を見ることがグラフの目的であるため。
4	人口ビジョン	4、5 2. 人口の現状分析□ (1) 時系列における人口分析 ③ 男女別・年齢別人口 人口ピラミッド	(H27年) H27年(224,903人) 男(104,215人) 女(120,688人) (H7年) H7年(202,544人) (H17年) H17年(219,862人)	H27年 H7年 H17年	1 職員 2 所管課 3 その他 ()	図で示す情報を絞り読み取りやすくするため。
5	人口ビジョン	9 2. 人口の現状分析□ (2) 自然増減・社会増減による人口動向 ② 初婚年齢	初婚年齢の年齢別の割合は、平成30年(2018年)では平成14年(2002年)に比べ、男性は25~29歳と30~34歳で減少し、20~24歳、35~39歳、40~44歳で増加しています。女性では、20~24歳、25~29歳で減少し、35~39歳、40~44歳で増加しています。	初婚年齢の年齢別の割合は、平成30年(2018年)では平成14年(2002年)に比べ、男性は25~29歳と30~34歳で減少し、20~24歳、35~39歳、40~44歳で増加しています。女性では、20~24歳、25~29歳で減少し、30~34歳、35~39歳、40~44歳で増加しています。	1 職員 2 所管課 3 その他 ()	グラフから読み取れることをより正確に表現するため。

No.	ページ		該当箇所	修正前	修正後	意見区分	修正理由
6	人口ピジョン	13	2. 人口の現状分析□ (2) 自然増減・社会増減による人口動向 ⑤ 転入数・転出数(社会増減) 【転入出先】	…県内での転入出先は、西宮市が最も多く、転入、転出とも20%以上を占めており、次いで、神戸市、伊丹市、尼崎市、川西市との間での転入、転出が多くなっています。伊丹市、川西市は、転入よりも転出が上回っており、特に転出が多い川西市では、74人の転出超過となっています。	…県内での転入出先は、西宮市が最も多く、転入、転出とも20%以上を占めており、次いで、神戸市、伊丹市、尼崎市、川西市との間での転入、転出が多くなっています。伊丹市、川西市に対しては、転入よりも転出が上回っており、特に川西市に対しては、74人の転出超過となっています。	1 職員 2 所管課 3 その他 ()	宝塚市における転入出先として記載していることを明確にするため。
7	人口ピジョン	15	2. 人口の現状分析□ (2) 自然増減・社会増減による人口動向 ⑤ 転入数・転出数(社会増減) 【転入出先】 転入出状況 凡例	宝塚市への転出超過	宝塚市からの転出超過	1 職員 2 所管課 3 その他 ()	文言に誤りがあったため。
8	人口ピジョン	17	2. 人口の現状分析 (3) 雇用者就労に関する人口動向□ ② 労働力人口・就業者数	平成27年(2015年)の国勢調査における15歳以上の人口に占める労働力人口(「就業者」と「完全失業者」)の合計。通学、家事、その他高齢者といった「非労働力人口」以外の割合は51.6%で兵庫県を下回り、近隣市町では川西市に次いで2番目の低さとなっています。…	平成27年(2015年)の国勢調査における15歳以上の人口に占める労働力人口(「就業者」と「完全失業者」)の合計。通学、家事、その他高齢者といった「非労働力人口」以外の割合は51.6%で兵庫県を下回り、近隣市町では川西市に次いで2番目の低さとなっています。…	1 職員 2 所管課 3 その他 ()	文言に誤りがあったため。
9	人口ピジョン	18	2. 人口の現状分析 (3) 雇用者就労に関する人口動向 ③ 事業所数□	…一方、従業者数の構成比では、「医療、福祉」が22.5%と最も多く、次いで「卸売業、小売業」が20.6%となっています。「医療、福祉」については、事業所の構成比に対して従業者の構成比が高く、1事業所あたりの従業者数が多いことが伺えます。…	…一方、従業者数の構成比では、「医療、福祉」が22.5%と最も多く、次いで「卸売業、小売業」が20.6%となっています。「医療、福祉」については、事業所の構成比に対して従業者の構成比が高く、1事業所あたりの従業者数が多いことが伺えます。…	1 職員 2 所管課 3 その他 ()	表記を統一するため。
10	人口ピジョン	21	2. 人口の現状分析 (3) 雇用者就労に関する人口動向□ ⑤ 通勤・通学の状況 【通勤者】	…また、他市町からの通勤者比率(宝塚市を常住とする就業者数に対する他市区町村からの通勤者数の割合)は、22.0%となっています。… (グラフ タイトル) (左) 常住地別就業者における他市区町への通勤者率 (右) 都市別、他市区町村からの通勤者比率 (グラフ 凡例) 常住地別就業者における他市区町村への通勤者率 都市別、他市区町村からの通勤者比率 注：市町村名の下(の数値)は常住地による就業者数。	…また、他市町からの通勤者比率(宝塚市を常住とする就業者数に対する他市町からの通勤者数の割合)は、22.0%となっています。… (左) 常住地別就業者における他市町への通勤者率 (右) 都市別、他市町からの通勤者比率 常住地別就業者における他市町への通勤者率 都市別、他市町からの通勤者比率 注：市町名の下(の数値)は常住地による就業者数。	1 職員 2 所管課 3 その他 ()	分析基のグラフに「区、村」が含まれていないため。
11	人口ピジョン	23	2. 人口の現状分析 (3) 雇用者就労に関する人口動向□ ⑥ 観光人口の動向	…しかし、平成29年度(2017年度)の新名神高速道路開通(高槻JCT～神戸JCT間)、宝塚北サービスエリア開業に伴い、平成30年度(2018年度)の観光客数は大幅に増加し、再び1,000万人を超えています。 …他市と比較しても宝塚市は交流人口の多い都市と言えます。 今後は、新名神高速道路(高槻JCT～神戸JCT間)の開通効果や、平成30年(2018年)3月に新たにオープンした宝塚北サービスエリアの集客効果により観光客の増加が見込まれていましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により観光客数の大幅な減少が懸念されます。	…しかし、平成29年度(2017年度)の新名神高速道路開通(高槻JCT・IC～神戸JCT間)、宝塚北サービスエリア開業に伴い、平成30年度(2018年度)の観光客数は大幅に増加し、再び1,000万人を超えています。 …他市町と比較しても宝塚市は交流人口の多い都市と言えます。 今後は、新名神高速道路(高槻JCT・IC～神戸JCT間)の開通効果や、平成30年(2018年)3月に新たにオープンした宝塚北サービスエリアの集客効果により観光客の増加が見込まれていましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により観光客数の大幅な減少が懸念されます。	1 職員 2 所管課 3 その他 ()	正式名称に修正するため。 文言に誤りがあったため。

No.	ページ	該当箇所	修正前	修正後	意見区分	修正理由
12	人ロビ ジ ョ ン 24	3. 将来人口の推計と分析 (1) 人口推計の概要 ① 国立社会保障・人口問題研究所推計準拠による推計□ グラフ「社人研推計準拠による宝塚市の人口推計」 注意書き	注：平成27年（2015年）は国勢調査の実績値、令和2年（2020年）～令和27年（2045年）までは社人研が公表している推計値（出生中位・死亡中位仮定）、令和32年以降は内閣府「人口動向分析・将来人口推計のための基礎データ等」による推計値。	注：平成27年（2015年）は国勢調査の実績値、令和2年（2020年）～令和27年（2045年）までは社人研が公表している推計値（出生中位・死亡中位仮定）、令和32年（2050年）以降は内閣府「人口動向分析・将来人口推計のための基礎データ等」による推計値。	1 職員 2 所管課 3 その他 ()	和暦と西暦を併記するため。
13	人ロビ ジ ョ ン 25	3. 将来人口の推計と分析 (1) 人口推計の概要 ② 人口の減少段階 グラフ「宝塚市の人口減少段階」 注意書き	注：グラフ内の数値は、平成27年を100とした場合の各階層別人口指数。	注：グラフ内の数値は、平成27年（2015年）を100とした場合の各階層別人口指数。	1 職員 2 所管課 3 その他 ()	和暦と西暦を併記するため。
14	人ロビ ジ ョ ン 27	3. 将来人口の推計と分析 (2) 将来人口に及ぼす自然増減・社会増減の影響度の分析 ② 人口構造からみた分析 表「シミュレーションごとの令和42年（2060年）における推計人口（上表）と増減率（下表）」	記載なし	（単位：人）	1 職員 2 所管課 3 その他 ()	単位の記載が漏れていたため。
15	人ロビ ジ ョ ン 27	4. 将来の人口展望 タイトル	4. 将来の人口展望	4. 人口の将来展望	1 職員 2 所管課 3 その他 ()	第2期兵庫県地域創成戦略と表現を合わせるため。
16	人ロビ ジ ョ ン 29	4. 将来の人口展望□ (1) 将来展望に必要な調査・分析 ① 人口動向 【定住人口の現状特性と動向】 「・」3つ目	近年、年少人口（15歳未満）は平成22年（2010年）までは横ばい傾向であったが、平成27年（2015年）に減少している。生産年齢人口（15～64歳）は平成17年（2005年）に減少に転じ、平成27年（2015年）には減少している。	近年、年少人口（15歳未満）は平成22年（2010年）までは横ばい傾向であったが、平成27年（2015年）に減少している。生産年齢人口（15～64歳）は平成12年（2000年）以降減少が続いている。	1 職員 2 所管課 3 その他 ()	分かりやすい内容とするため。
17	人ロビ ジ ョ ン 29	4. 将来の人口展望□ (1) 将来展望に必要な調査・分析 ① 人口動向 【流動人口の特徴】 「・」2つ目	観光客数は、平成29年度（2017年度）に新名神高速道路（高槻JCT～神戸JCT間）が開通したことや宝塚北サービスエリアが新たに開業したことで増加したが、新型コロナウイルス感染症の影響により大幅な減少が懸念される。	観光客数は、平成29年度（2017年度）に新名神高速道路（高槻JCT・1C～神戸JCT間）が開通したことや宝塚北サービスエリアが新たに開業したことで増加したが、新型コロナウイルス感染症の影響により大幅な減少が懸念される。	1 職員 2 所管課 3 その他 ()	正式名称に修正するため。
18	人ロビ ジ ョ ン 33	4. 将来の人口展望□ (1) 将来展望に必要な調査・分析 ③ 転入・転出アンケート	④ 宝塚市への定住に関わる市民意向調査 地域の生活環境やまちづくりに関する市民の意識や活動状況、市の取組に対する評価の把握を行うことを目的として実施した調査から、市民の定住意向について分析しました。	④ 宝塚市への居住に関わる市民意向調査 地域の生活環境やまちづくりに関する市民の意識や活動状況、市の取組に対する評価の把握を行うことを目的として実施した調査から、市民の居住意向について分析しました。	1 職員 2 所管課 3 その他 ()	表記を統一するため。

No.	ページ	該当箇所	修正前	修正後	意見区分	修正理由
19	人口ビジョン 33	4. 将来の人口展望□ (1) 将来展望に必要な調査・分析 ④ 宝塚市への定住に関わる市民意向調査 グラフ「定住意向」	定住意向	宝塚市への居住意向	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	表記を統一するため。
20	総合戦略 3	2. 基本目標 図	令和42年（2060年）の将来目標人口17.4万人	令和42年（2060年）の将来目標人口約17.4万人	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	宝塚市人口ビジョン 改訂版と文言を合わせるため。
21	総合戦略 4	2. 基本目標 基本目標1 心がつながり、健康と安心を実感できるまちづくり 指標（KGI）1つ目 「健康寿命」 基準値	(H30年度)	(H27年)	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	表記に誤りがあったため。
22	総合戦略 5	2. 基本目標 基本目標2 子どもがいきいきと育ち、子育て世代に選ばれるまちづくり 指標（KGI）3つ目 「「宝塚市は子育てをしやすいまちだと思う」と回答した市民の割合（市民アンケート）」 基準値□	49.7% (H30年11～12月)	49.7% (H30年度)	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	表記を統一するため。
23	総合戦略 6	2. 基本目標 基本目標3 活力あふれる、創造性豊かなまちづくり 指標（KGI）3つ目 「「宝塚」が持つ魅力の市内外への情報発信ができていると思う」と回答した市民の割合（市民アンケート）」 基準値	15.4% (H30年11～12月)	15.4% (H30年度)	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	表記を統一するため。
24	総合戦略 6	2. 基本目標 基本目標3 活力あふれる、創造性豊かなまちづくり 方向性 「◆」4つ目	誰もがいつでも文化芸術に触れ、楽しめる環境づくりや、観光、商工業、農業、福祉、教育などの関連分野との連携により、文化芸術を公共的なまちの課題解決に生かす取組など、文化芸術であふれるまちの実現に向けた取組を推進します。	誰もがいつでも文化芸術に触れ、楽しめる環境づくりや、観光や商工業、農業、福祉、教育などの関連分野との連携により、文化芸術を公共的なまちの課題解決に生かす取組など、文化芸術であふれるまちの実現に向けた取組を推進します。	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	第6次総合計画の文言と統一するため。
25	総合戦略 7	3. 施策体系 図	ページ番号記載なし	ページ番号記載	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	より見やすくするため。
26	総合戦略 7	3. 施策体系 図 基本目標1 心がつながり、健康と安心を実感できるまちづくり 基本的方向 (2) 地域を支える基盤の整備 具体的施策 ① 全ての人にやさしい、安全で快適な道路等環境の整備	① 全てのの人にやさしい、安全で快適な道路等環境の整備	① すべての人にやさしい、安全で快適な道路等環境の整備	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	表記を統一するため。

No.	ページ	該当箇所	修正前	修正後	意見区分	修正理由
27	総合戦略	7 3. 施策体系 図 基本目標 3 活力あふれる、創造性豊かなまちづくり 基本的方向 (1) 地域における産業振興と雇用の確保 ③身近に農業や花き・植木の魅力に触れる機会の提供	③身近に農業や花きの魅力に触れる機会の提供	③身近に農業や花き・植木の魅力に触れる機会の提供	1 職員 2 所管課 3 その他 ()	具体的施策名称の変更に伴い、表記を統一するため。
28	総合戦略	7 3. 施策体系 図 基本目標 3 活力あふれる、創造性豊かなまちづくり (4) 北部地域のまちづくり ③身近に農業や花き・植木の魅力に触れる機会の提供（再掲）	③身近に農業や花きの魅力に触れる機会の提供	③身近に農業や花き・植木の魅力に触れる機会の提供	1 職員 2 所管課 3 その他 ()	具体的施策名称の変更に伴い、表記を統一するため。
29	総合戦略	8 4. 基本目標に基づく施策	基本目標を実現するための基本的方向と具体的施策を定めます。また、具体的施策を推進するための主な取組の中で、特に重点的に推進する取組を重要取組と位置付けます。	基本目標を実現するための基本的方向と具体的施策を定めます。また、具体的施策を推進するための主な取組の中で、特に重点的に推進する取組を重要取組と位置付けます。	1 職員 2 所管課 3 その他 ()	表記を統一するため。
30	総合戦略	9 4. 基本目標に基づく施策 具体的施策 施策1- (1) -①地域の健康づくりの推進 指標（KPI）3つ目 「65歳以上の要支援の認定率」 基準値	7.0%	7.0% (R1年度)	1 職員 2 所管課 3 その他 ()	表記を統一するため。
31	総合戦略	10 4. 基本目標に基づく施策 具体的施策 施策1- (1) -②災害・犯罪に強いまちづくりの推進 指標（KPI）3つ目 「安心メール、ひょうご防災ネットアプリの登録者数」	基準値 27,869人（R2年3月31日） 目標値（R7年度）30,000人 目標値（R12年度）33,000人	基準値 27,869人（R1年度） 目標値（R7年度）33,000人 目標値（R12年度）35,000人	1 職員 2 所管課 3 その他 ()	表記を統一するため。 直近の登録者数を踏まえ、目標を上方修正したため。
32	総合戦略	11 4. 基本目標に基づく施策 具体的施策 施策1- (2) -①すべての人にやさしい、安全で快適な道路等環境の整備 指標（KPI）1つ目	「道路・交通」に関する現在の満足度（市民アンケート） 基準値 15.3%（H30年度）	「道路環境の整備ができています」と回答した市民の割合（市民アンケート） 基準値 新規（%）	1 職員 2 所管課 3 その他 ()	次回の市民アンケートの質問項目から無くなる予定であることから、10年間進行管理を行える指標に変更するため。
33	総合戦略	11 4. 基本目標に基づく施策 具体的施策 施策1- (2) -①すべての人にやさしい、安全で快適な道路等環境の整備 注釈	注釈記載なし	※ アドプト 市民と行政が協働して進める清掃美化活動。現在、六甲山系グリーンベルト整備、道路や河川の美化活動、公園の運営管理などに取り組んでいる。	1 職員 2 所管課 3 その他 ()	注釈に漏れがあったため。

No.	ページ	該当箇所	修正前	修正後	意見区分	修正理由
34	総合戦略 12	4. 基本目標に基づく施策 具体的施策 施策1- (2) -②誰もが移動しやすい公共交通の整備 注釈 ※ ノンステップバス	出入口の段差をなくし、乗降を容易にしたバス。	乗降口の段差をなくし、 <u>乗り降り</u> を容易にしたバス。	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	分かりやすい内容とするため。
35	総合戦略 13	4. 基本目標に基づく施策 具体的施策 施策1- (3) -①多様な居場所づくりや支え合う仕組みづくり 指標 (KPI) 4つ目 「市立中央図書館、西図書館の来館者数」 目標値	二 (新規)	新規(人)	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	表記を統一するため。
36	総合戦略 14	4. 基本目標に基づく施策 具体的施策 施策1- (3) -②豊かな地域社会づくりに向けた地域自治の確立 指標 (KPI) 1つ目 「地域ごとのまちづくり計画において達成又は順調に進んでいる取組の数」	地域ごとのまちづくり計画において達成又は順調に進んでいる取組の数 基準値 二 (新規)	地域ごとのまちづくり計画において達成又は順調に進んでいる取組の割合 基準値 新規(%)	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	目標値の単位に合った文言とするため。 表記を統一するため。
37	総合戦略 14	4. 基本目標に基づく施策 具体的施策 施策1- (3) -②豊かな地域社会づくりに向けた地域自治の確立 主な取組1つ目 「*地域ごとのまちづくり計画の実現に向けた取組の推進」	計画の実現に向け、地域との調整を図る仕組みの構築し、地域と連携しながら取り組みます。	計画の実現に向け、地域と行政が調整を図りながら進めていく仕組みを構築し、地域と協働で取組を進めます。	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	第6次総合計画と表現を合わせるため。
38	総合戦略 14	4. 基本目標に基づく施策 具体的施策 施策1- (3) -②豊かな地域社会づくりに向けた地域自治の確立 主な取組2つ目 「*まちづくりに関わるすべての個人や団体の連携の促進」	まちづくりの多様な担い手同士の連携を促進することにより、個性豊かな活力に満ちた地域社会の構築を目指します。	まちづくりの多様な担い手同士の連携を促進することにより、個性豊かで活力に満ちた地域社会の構築を目指します。	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	第6次総合計画と文言を統一するため。
39	総合戦略 14	4. 基本目標に基づく施策 具体的施策 施策1- (3) -②豊かな地域社会づくりに向けた地域自治の確立 主な取組6つ目 「*「協働の指針」の周知及び活用による協働の推進」	「協働の指針」や「協働のマニュアル」などを活用した市民説明会などを実施し、協働のついで意識醸成と、協働の取組を推進していきます。	「協働の指針」や「協働のマニュアル」などを活用した市民説明会などを実施し、協働についての意識醸成と、協働の取組を推進していきます。	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	文言に誤りがあったため。

No.	ページ	該当箇所	修正前	修正後	意見区分	修正理由
40	総合戦略 16	4. 基本目標に基づく施策 具体的施策 施策2- (1) -①妊娠・出産・子育てにおける切れ目ない支援体制の強化 主な取組1つ目 「*妊産婦や子ども、家庭への切れ目のない支援の実施【重要取組】」	妊娠・出産・子育てに関する相談支援や情報提供を行います。また、すべての子どもと家庭に対する妊娠期からの切れ目のない支援体制を構築するため、 <u>保健・医療・教育・福祉</u> の各部門の連携を強化し、ワンストップで対応できる相談窓口の機能を有した子ども家庭総合支援拠点の設置及び相談体制の充実を図ります。	妊娠・出産・子育てに関する相談支援や情報提供を行います。また、すべての子どもと家庭に対する妊娠期からの切れ目のない支援体制を構築するため、 <u>児童福祉・保健・教育</u> の各部門の連携を強化し、ワンストップで対応できる相談窓口の機能を有した子ども家庭総合支援拠点の設置及び相談体制の充実を図ります。	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	分かりやすい内容とするため。
41	総合戦略 17	4. 基本目標に基づく施策 具体的施策 施策2- (1) -②子育てしやすい環境の整備 指標 (KPI) 2つ目 「ファミリーサポートセンター会員登録数」 基準値	1,994人 (R1年度)	1,981人 (R2年度)	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	最新の値に改めるため。
42	総合戦略 17	4. 基本目標に基づく施策 具体的施策 施策2- (1) -②子育てしやすい環境の整備 主な取組1つ目 「*子どもの貧困の連鎖を防止」	子どもの貧困について、子どもの将来が生まれ育った環境によって左右されることのないよう、庁内推進体制における課題・情報の共有を行っており、今後、地域との連携も含め、教育、生活、保護者の就労など貧困の連鎖を防止するための支援策を図ります。	子どもの貧困について、子どもの将来が生まれ育った環境によって左右されることのないよう、庁内推進体制における課題・情報の共有を行っており、今後、地域との連携も含め、教育、生活、保護者に対する就労の支援など貧困の連鎖を防止するための支援策の <u>充実</u> を図ります。	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	分かりやすい内容とするため。
43	総合戦略 17	4. 基本目標に基づく施策 具体的施策 施策2- (1) -②子育てしやすい環境の整備 主な取組2つ目 「*ひとり親家庭に係る支援の充実」	ひとり親家庭の学習等の支援を継続実施するとともに、生活支援、保護者の就労の支援なども含め、特に経済的に厳しい状況にあるひとり親家庭に係る支援の充実を図ります。	ひとり親家庭の学習等の支援を継続実施するとともに、生活支援、保護者に対する就労支援なども含め、特に経済的に厳しい状況にあるひとり親家庭に係る支援の充実を図ります。	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	分かりやすい内容とするため。
44	総合戦略 20	4. 基本目標に基づく施策 具体的施策 施策2- (2) -③女性の労働環境の整備と支援 指標 (KPI) 1つ目	「社会における男女の機会均等が図られていると思う」と回答した市民の割合	「社会における男女の機会均等が図られていると思う」と回答した市民の割合(<u>市民アンケート</u>)	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	表記を統一するため。
45	総合戦略 20	4. 基本目標に基づく施策 具体的施策 施策2- (2) -③女性の労働環境の整備と支援 主な取組1つ目	*男女共同参画社会実現のための総合的推進 市民・事業所等との連携による施策を推進します。また男女共同参画センターの拠点機能の <u>充実</u> を図ります。	*女性の労働環境の改善 男女共同参画センターで実施している女性のための相談事業の充実など、市民・事業所等との連携による施策を推進します。	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	施策と取組内容の整合を図るため。
46	総合戦略 21	4. 基本目標に基づく施策 具体的施策 施策2- (3) -①魅力ある学校園づくりのための教育環境の充実 指標 (KPI) 2つ目	中学生における一人あたりの年間図書貸出冊数	中学生における一人当たりの年間図書貸出冊数	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	表記を統一するため。

No.	ページ	該当箇所	修正前	修正後	意見区分	修正理由
47	総合戦略 21	4. 基本目標に基づく施策 具体的施策 施策2- (3) -①魅力ある学校園づくりのための教育環境の充実 主な取組2つ目 「*図書館司書の配置日数の増加による児童生徒の読書活動の推進」	*図書館司書の配置日数の増加による児童生徒の読書活動の推進 <u>児童生徒の読書活動の推進のため、学校司書の配置日数を増やし、各学校に常駐できるよう改善を進めます。</u> また、図書館ネットワークシステムの学校間相互貸借機能の活用を進め、各学校の図書の有効活用を進めます。	*学校司書の配置による児童生徒の読書活動の充実 <u>学校司書を活用し、読書活動を充実させます。</u> また、図書館ネットワークシステムの学校間相互貸借機能の活用を進め、各学校の図書の有効活用を進めます。	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	第2次宝塚市教育振興基本計画と表現を合わせるため。
48	総合戦略 22	4. 基本目標に基づく施策 具体的施策 施策2- (3) -②田どもの健やかな成長のためのきめ細やかな教育の充実 主な取組3つ目 「*教育支援センター(適応指導教室)小学部の開設」	不登校状態にある小学生に対する支援のひとつとして、令和4年度(2022年度)より旧小浜工房館跡地を教育支援センターとし、子どもが安心して通える居場所として提供することを目指します。そこでは同世代をはじめとする人との関わりを通じて自分らしく社会とつながり生活する力を高めます。	不登校状態にある小学生に対する支援のひとつとして、令和4年度(2022年度)より旧小浜工房館を教育支援センターとし、子どもが安心して通える居場所として提供することを目指します。そこでは同世代をはじめとする人との関わりを通じて自分らしく社会とつながり生活する力を高めます。	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	正式な表現に修正するため。
49	総合戦略 22	4. 基本目標に基づく施策 具体的施策 施策2- (3) -②田どもの健やかな成長のためのきめ細やかな教育の充実 主な取組6つ目 「*子どもたち・教職員の人権意識の高揚」	子どもたちの「生きる力」の核となる豊かな人間性や社会性を育てるには、道德教育の充実が重要です。そのため、全教育活動を通じて、自尊感情や他人への思いやり、自他の命の尊重、多様性の理解、公共の精神等の道徳性を養い、社会的自立の基礎を培います。	子どもたちの「生きる力」の核となる豊かな人間性や社会性を育てるには、道德教育の充実が重要です。そのため、全教育活動を通じて、自尊感情や他人への思いやり、自他の命の尊重、多様性の理解等、人権意識を養い、社会的自立の基礎を培います。	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	より分かりやすい表現とするため。
50	総合戦略 24	4. 基本目標に基づく施策 具体的施策 施策2- (4) -①魅力ある空間の整備 注釈	※ アドプト <u>市民と行政が協働して進める清掃美化活動。現在、六甲山系グリーンベルト整備、河川美化活動、公園の運営管理などに取り組んでいる。</u>	※ アドプト P11参照	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	注釈の記載場所を変更するため。
51	総合戦略 25	4. 基本目標に基づく施策 具体的施策 施策2- (4) -②良質な住環境の整備 指標(KPI) 2つ目 「住宅の耐震化率」 目標値(R7年度)	93.0%	95.0%	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	令和2年度の耐震化率を踏まえて目標値を上方修正するため。
52	総合戦略 27	4. 基本目標に基づく施策 具体的施策 施策3- (1) -①越域資源を生かしたブランドの強化や商店街の活性化 指標(KPI) 2つ目 「モノ・コト・パ宝塚」選定資源数 基準値	150件	156件	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	数値に誤りがあったため。

No.	ページ	該当箇所	修正前	修正後	意見区分	修正理由
53	総合戦略 27	4. 基本目標に基づく施策 具体的施策 施策3- (1) -① <u>地域資源を生かしたブランドの強化</u> や商店街の活性化 主な取組5つ目 「*商工業施策と文化芸術施策の連携促進」	文化芸術センターを核とした産業横断的な取組を促進し、宝塚らしいストーリー（物語）性のあるモノ・サービスの提供に努めます。	文化芸術センターを核とした産業横断的な取組の促進や、宝塚らしいストーリー（物語）性のあるモノ・サービスの開発に携わる事業者の支援に努めます。	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	商工業振興計画と文言を統一するため。
54	総合戦略 28	4. 基本目標に基づく施策 具体的施策 施策3- (1) -②農産物の生産量増加と地産地消の推進 指標（KPI）1つ目 「集落営農組織数」 目標値（R12年度）	—	10組織	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	R12年度の目標値（案）を定めたため。
55	総合戦略 28	4. 基本目標に基づく施策 具体的施策 施策3- (1) -②農産物の生産量増加と地産地消の推進（再掲） 指標（KPI）2つ目 「有害鳥獣による農作物被害額」 目標値（R12年度）	—	3,500千円	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	R12年度の目標値（案）を定めたため。
56	総合戦略 29	4. 基本目標に基づく施策 具体的施策 施策3- (4) -③ <u>身近に農業や花きの魅力に触れる機会の提供</u>	身近に農業や花きの魅力に触れる機会の提供	身近に農業や花き・植木の魅力に触れる機会の提供	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	具体的施策名称と主な取組の表現を統一するため。
57	総合戦略 29	4. 基本目標に基づく施策 具体的施策 施策3- (1) -③ <u>身近に農業や花きの魅力に触れる機会の提供</u> 指標（KPI）1つ目 「市民農園利用者数」 目標値（R12年度）	—	800人	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	R12年度の目標値（案）を定めたため。
58	総合戦略 29	4. 基本目標に基づく施策 具体的施策 施策3- (1) -③ <u>身近に農業や花きの魅力に触れる機会の提供</u> 指標（KPI）2つ目 「「農」に関する講習会等参加者数」 目標値（R12年度）	—	1,400人	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	R12年度の目標値（案）を定めたため。
59	総合戦略 32	4. 基本目標に基づく施策 具体的施策 施策3- (2) -① <u>文化芸術活動等の振興</u> 指標（KPI）1つ目	「文化芸術によく親しんでいる」と回答した市民の割合（市民アンケート）	「文化芸術活動によく親しんでいる」と回答した市民の割合（市民アンケート）	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	市民アンケートの質問項目名と合わせるため。

No.	ページ	該当箇所	修正前	修正後	意見区分	修正理由
60	総合戦略 32	4. 基本目標に基づく施策 具体的施策 施策3- (2) -①国化芸術活動等の振興 指標 (KPI) 2つ目 「協働による文化芸術関連事業数」 単位	事業者	事業	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	単位に誤りがあったため。
61	総合戦略 34	4. 基本目標に基づく施策 具体的施策 施策3- (3) -①宝塚の魅力を生かした誘客事業の展開 主な取組	* ウェルネスツーリズムの促進【重要取組】 「ウェルネスを实践するまち、たからづか」をコンセプトに、市民も来宝者も、より健康に、美しく、人生を豊かにするため、歌劇、温泉、植木、歴史、文化、自然など魅力ある観光資源を組み合わせたコンテンツ開発に取り組みます。 * 地域間の周遊性の向上 県内各地をはじめ、近隣地域との広域連携を図り、市内での北部、南部地域及び相互地域間のコンテンツ開発等を進めるとともに、それらを組み合わせ、周遊性向上に取り組みます。 * 多様な人材が協働して参加するコンテンツ開発 観光ビジネスモデルの創出、市内での経済循環を高めるため、ワークショップやセミナーの開催、先進地視察などにより、知見やマインドの共有を図り、コンテンツ開発に取り組みます。 * 観光情報（資源）の積極的な発信 ターゲットやニーズを明確にし、周辺地域との広域連携などによる国内外に向けた誘客を展開します。また、パンフレットはもとより、HP・SNS等により、リアルタイムな情報発信に取り組みます。 * 来宝者に向けたインフラ整備 HP・SNS等を活用した経路案内など観光案内機能の充実に加え、技術革新、キャッシュレス化など新しい生活様式など時代の変化に合わせて基盤整備を図ります。 * 観光に携わる関係者の合意形成と人材の育成 関係者の合意形成を図るとともに、市民ガイドや外国人向けガイドなどおもてなし人材（ボランティアガイド等）の育成に取り組みます。 * 観光消費額の拡大 観光消費を地域の経済へ好循環させる仕組みづくりを図り、観光消費額拡大を意識した取組を推進します。	* ウェルネスツーリズムの促進【重要取組】 「ウェルネスを实践するまち、たからづか」をコンセプトに、歌劇、温泉、植木、歴史、文化、自然など、魅力ある観光資源を組み合わせたコンテンツ開発に取り組み、市民も来宝者も「ここら」も「からだ」も豊かになるまちを目指します。 * 地域間の周遊性の向上 市北部、南部地域及び相互地域間のコンテンツ開発等を進めることで、周遊性の向上に取り組みます。 * 多様な人材が協働して参加するコンテンツ開発 ワークショップやセミナーの開催、先進地視察などを通して、観光ビジネス創出に向けた知見やマインドの共有を図り、市内での経済循環を高めることを目的としたコンテンツ開発に取り組みます。 * 観光情報の積極的な発信 ターゲットやニーズを明確にし、周辺地域との広域連携などによる効果的な情報発信を行うことで、国内外からの誘客を図ります。また、パンフレットはもとより、HP・SNS等を活用し、リアルタイムな情報発信に取り組みます。 * 来宝者に向けたインフラ整備 HP・SNS等を活用したまちめぐり案内をはじめとする観光案内機能の充実に加え、新しい生活様式に沿うキャッシュレス化の促進など、時代の変化に合わせた基盤整備を図ります。 * 観光に携わる関係者の合意形成と人材の育成 観光事業に対する関係者の合意形成を図るとともに、市民ガイドや外国人向けガイドなど、おもてなし人材（ボランティアガイド等）の育成に取り組みます。 * 観光消費額の拡大 観光消費を地域の経済へ好循環させる仕組みづくりを行い、観光消費額拡大を意識した取組を推進します。	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	策定中の観光振興戦略と表現を合わせるため。
62	総合戦略 36	4. 基本目標に基づく施策 具体的施策 施策3- (4) -②農産物の生産量増加と地産地消の推進（再掲） 指標 (KPI) 1つ目 「集落営農組織数」 目標値 (R12年度)	—	10組織	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	R12年度の目標値（案）を定めたため。

No.	ページ	該当箇所	修正前	修正後	意見区分	修正理由
63	総合戦略 36	4. 基本目標に基づく施策 具体的施策 施策3- (4) -②農産物の生産量増加と地産地消の推進（再掲） 指標(KPI)2つ目 「有害鳥獣による農作物被害額」 目標値（R12年度）	—	3,500千円	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	R12年度の目標値（案）を定めたため。
64	総合戦略 37	4. 基本目標に基づく施策 具体的施策 施策3- (4) -③身近に農業や花きの魅力に触れる機会の提供（再掲） 指標(KPI)1つ目 「市民農園利用者数」 目標値（R12年度）	—	800人	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	R12年度の目標値（案）を定めたため。
65	総合戦略 37	4. 基本目標に基づく施策 具体的施策 施策3- (4) -③身近に農業や花きの魅力に触れる機会の提供（再掲） 指標(KPI)2つ目 「農」に関する講習会等参加者数」 目標値（R12年度）	—	1,400人	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	R12年度の目標値（案）を定めたため。
66	総合戦略 37	4. 基本目標に基づく施策 具体的施策 施策3- (4) -③身近に農業や花きの魅力に触れる機会の提供（再掲） 主な取組1つ目	身近に農業や花きの魅力に触れる機会の提供（再掲）	身近に農業や花き・植木の魅力に触れる機会の提供（再掲）	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	具体的施策名称と主な取組の表現を統一するため。
67	総合戦略 38	4. 基本目標に基づく施策 具体的施策 施策3- (4) -④自然体験活動等の学習機会の提供 主な取組 「＊宝塚自然の家における事業拡充」	令和3年度（2020年度）に敷地内にログハウスを…。令和4年度（2021年度）から指定管理者制度を導入し…。	令和3年度（2021年度）に敷地内にログハウスを…。令和4年度（2022年度）から指定管理者制度を導入し…。	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	年度に誤りがあったため。
68	総合戦略 42	1. 第1期 夢・未来たからづか創生総合戦略の評価検証【令和2年（2020年）10月実施】 基本目標1 子どもと子育てにやさしい「まち」 ②具体的施策の「KPI」の進捗状況（R1現在） (1) 出産・子育て支援の充実 1乳幼児健診の受診率 目標値(R2)	100	各100	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	文言に誤りがあったため。
69	総合戦略 42	1. 第1期 夢・未来たからづか創生総合戦略の評価検証【令和2年（2020年）10月実施】 基本目標1 子どもと子育てにやさしい「まち」 ②具体的施策の「KPI」の進捗状況（R1現在） (2) 子育てと仕事の両立の支援 2放課後児童健全育成事業の待機児童数 目標値(R2)	116	116 (H27年度)	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	表記を統一するため。

No.	ページ	該当箇所	修正前	修正後	意見区分	修正理由
70	総合戦略 43	1. 第1期 夢・未来たからづか創生総合戦略の評価 検証【令和2年（2020年）10月実施】 基本目標1 子どもと子育てにやさしい「まち」 ②具体的施策の「KPI」の進捗状況（R1現在） 基本目標の実現に効果があった取組とその成果 「〇」2つ目	…私立認可保育所6園、小規模保育3園の整備に取り組んだことや、保育や放課後児童健全育成事業における職員研修の実施により保育の質の充実を行った。	…私立認可保育所6園、小規模保育事業所3園の整備に取り組んだことや、保育所等や放課後児童健全育成事業における職員研修の実施により保育の質の充実を行った。	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	正確な表現に修正するため。
71	総合戦略 43	1. 第1期 夢・未来たからづか創生総合戦略の評価 検証【令和2年（2020年）10月実施】 基本目標1 子どもと子育てにやさしい「まち」 ②具体的施策の「KPI」の進捗状況（R1現在） 基本目標の実現に効果があった取組とその成果 「〇」3つ目	「生きる力」を育む、次代の社会を担う学校教育の充実について、教職員を対象としたICT機器を活用した効果的な授業等の研究により児童生徒の授業の理解度の向上があった。…	「生きる力」を育む、次代の社会を担う子どもへの学校教育の充実について、教職員を対象としたICT機器を活用した効果的な授業等の研究により児童生徒の授業の理解度の向上があった。…	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	より分かりやすくするため。
72	総合戦略 44	1. 第1期 夢・未来たからづか創生総合戦略の評価 検証【令和2年（2020年）10月実施】 基本目標1 子どもと子育てにやさしい「まち」 ②具体的施策の「KPI」の進捗状況（R1現在） 今後の課題と改善策 「〇」1つ目	子どもがいきいき育ち、子育て世帯が住み続けたいと思われるためには、安心して子どもを産み、育てることができるよう、…	子どもがいきいき育ち、子育て世帯に住み続けたいと思われるためには、安心して子どもを産み、育てることができるよう、…	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	文言に誤りがあったため。
73	総合戦略 45	1. 第1期 夢・未来たからづか創生総合戦略の評価 検証【令和2年（2020年）10月実施】 基本目標2 地域資源を生かした活力ある「まち」 ①基本目標の「指標」の進捗状況（R1現在） 市内民営事業者の従業員数（経済センサス）	現状値（R1） 54,498（H29） 目標値（R2） <u>52,000</u> 進捗状況（R1現在） ㊟	現状値（R1） 54,498（H28年） 目標値（R2） <u>55,000</u> 進捗状況（R1現在） ㊟	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	数値の誤り及びそれに伴う進捗状況の指標を修正するため。 統計調査実施年に誤りがあったため。
74	総合戦略 46	1. 第1期 夢・未来たからづか創生総合戦略の評価 検証【令和2年（2020年）10月実施】 基本目標2 地域資源を生かした活力ある「まち」 ②具体的施策の「KPI」の進捗状況（R1現在） 基本目標の実現に効果があった取組とその成果 「〇」1つ目	…令和2年度（2020年度）中に策定し、令和12年度（2030年度）までの10年間を計画期間とするもので、同ビジョン策定により、本市の地域産業資源や文化芸術資源を生かして市民や事業者の誰もが生き生きと働き、暮らし、活動する「創造都市・宝塚」の実現に取り組んでいくこととしている。	…令和2年度（2020年度）中に策定し、令和12年度（2030年度）までの10年間を計画期間とするもので、同ビジョン策定により、本市の地域産業資源や文化芸術資源を生かして市民や事業者の誰もが生き生きと働き、暮らし、活動する「創造都市・宝塚」の実現に取り組んでいくこととしている。	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	表記を統一するため。
75	総合戦略 46	1. 第1期 夢・未来たからづか創生総合戦略の評価 検証【令和2年（2020年）10月実施】 基本目標2 地域資源を生かした活力ある「まち」 ②具体的施策の「KPI」の進捗状況（R1現在） 基本目標の実現に効果があった取組とその成果 「〇」2つ目	○そのうち、観光面では、宝塚北サービスエリアオープン平成30年（2018年）3月により観光入込客数が当初の目標値を達成し、目標値を上方修正することになったが、その他にも地方創生やシティプロモーションの観点から「賑わいづくり」や「地域活性化」を目指した事業を積極的に進めた。具体的には歴史のある花火大会をはじめ、休止や廃止した事業がある一方、市国際観光協会と連携したアニメやコスプレ、元タカラジェンヌと連携した…	○そのうち、観光面では、平成30年（2018年）3月に宝塚北サービスエリアがオープンしたことにより、観光入込客数が当初の目標値を達成し、目標値を上方修正することになった。その他にも地方創生やシティプロモーションの観点から「賑わいづくり」や「地域活性化」を目指した事業を積極的に進めた。具体的には歴史のある花火大会をはじめ、休止や廃止した事業がある一方、市国際観光協会と連携したアニメやコスプレのイベント実施や、元タカラジェンヌと連携した…	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	分かりやすい内容とするため。

No.	ページ	該当箇所	修正前	修正後	意見区分	修正理由
76	総合戦略 46	1. 第1期 夢・未来たからづか創生総合戦略の評価 検証【令和2年（2020年）10月実施】 基本目標2 地域資源を生かした活力ある「まち」 ②具体的施策の「KPI」の進捗状況（R1現在） 基本目標の実現に効果があった取組とその成果 「〇」3つ目	…特に、植木やダリアなどの地域資源のさらなる魅力向上を図ったことや他市でも充実した支援策があるなか、新規就農者を確保につなげる取組を推進している。	…特に、植木やダリアなどの地域資源のさらなる魅力向上を図ったことや他市でも充実した支援策があるなか、新規就農者の確保につなげる取組を推進している。	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	文言に誤りがあったため。
77	総合戦略 47	1. 第1期 夢・未来たからづか創生総合戦略の評価 検証【令和2年（2020年）10月実施】 基本目標2 地域資源を生かした活力ある「まち」 ②具体的施策の「KPI」の進捗状況（R1現在） 今後の課題と改善策 「〇」1つ目	○感染症拡大による「コロナ禍」は、本市における産業分野全般に大きな影響が出始めています。これまで観客動員数が増加していた宝塚歌劇観劇は休演や公演方法の見直し、その他の施設でも「三密」（密集、密接、密閉）を避けるため、入館者の入場制限やイベント自粛など、まちの活性化や賑わいづくりの観点から、産業面全般において、これまで通りの手法による経済効果創出が難しくなっている。	○感染症拡大による「コロナ禍」は、本市における産業分野全般に大きな影響を与えている。これまで観客動員数が増加していた宝塚歌劇は休演や公演方法の見直しを余儀なくされ、その他の施設でも「三密」（密集、密接、密閉）を避けるため、入館者の入場制限やイベントの自粛など、まちの活性化や賑わいづくりの観点から、産業面全般において、これまで通りの手法による経済効果の創出が難しくなっている。	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	分かりやすい内容とするため。
78	総合戦略 47	1. 第1期 夢・未来たからづか創生総合戦略の評価 検証【令和2年（2020年）10月実施】 基本目標2 地域資源を生かした活力ある「まち」 ②具体的施策の「KPI」の進捗状況（R1現在） 今後の課題と改善策 「〇」4つ目	…若者、高齢者、障害（がい）者や女性など、誰もがいきいきと働くことができる環境の実現に関係機関などと連携して目指していく必要がある。	…若者、高齢者、障害（がい）のある人や女性など、誰もがいきいきと働くことができる環境の実現に関係機関などと連携して目指していく必要がある。	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	表記を統一するため。
79	総合戦略 47	1. 第1期 夢・未来たからづか創生総合戦略の評価 検証【令和2年（2020年）10月実施】 基本目標2 地域資源を生かした活力ある「まち」 ②具体的施策の「KPI」の進捗状況（R1現在） 外部有識者意見 「〇」4つ目	○市内でお金を循環し、産業連関や産業連関が起こるような組み合わせやネットワークのような要素を戦略として強めてほしい。	○市内でお金を循環し、産業連関が起こるような組み合わせやネットワークのような要素を戦略として強めてほしい。	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	産業連関という単語が重複しているため。
80	総合戦略 48	1. 第1期 夢・未来たからづか創生総合戦略の評価 検証【令和2年（2020年）10月実施】 基本目標3 健康で安心して暮らせる、住みやすい「まち」 ②具体的施策の「KPI」の進捗状況（R1現在） (1) 地域を支える基盤の整備 12空き家対策件数 進捗状況	×	○	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	当初19件あった劣化度の高い空き家について、現在残り8件となっており、「悪化した」ではなく「改善した」が表現として適切であるため。
81	総合戦略 48	1. 第1期 夢・未来たからづか創生総合戦略の評価 検証【令和2年（2020年）10月実施】 基本目標3 健康で安心して暮らせる、住みやすい「まち」 ②具体的施策の「KPI」の進捗状況（R1現在） (2) 安全で安心、快適な暮らしの提供 9議決機関のあるまちづくり協議会数 基準値	9	9 (H27年度)	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	表記を統一するため。

No.	ページ	該当箇所	修正前	修正後	意見区分	修正理由
82	総合戦略 49	1. 第1期 夢・未来たからづか創生総合戦略の評価 検証【令和2年（2020年）10月実施】 基本目標3 健康で安心して暮らせる、住みやすい「まち」 表 項目名	目標値 (R3)	目標値 (R2)	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	表記に誤りがあったため。
83	総合戦略 49	1. 第1期 夢・未来たからづか創生総合戦略の評価 検証【令和2年（2020年）10月実施】 基本目標3 健康で安心して暮らせる、住みやすい「まち」 ②具体的施策の「KPI」の進捗状況（R1現在） (3)良好なまちなみと豊かな環境の保全 3 温室効果ガス排出量削減（1990年度比で2020年度に22%削減） 現状値(R1) ☐ ☐ ☐ ☐	598,000	585,000	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	速報値を確定値に改めるため。
84	総合戦略 49	1. 第1期 夢・未来たからづか創生総合戦略の評価 検証【令和2年（2020年）10月実施】 基本目標3 健康で安心して暮らせる、住みやすい「まち」 ②具体的施策の「KPI」の進捗状況（R1現在） (3)良好なまちなみと豊かな環境の保全 4 再生可能エネルギー自給率及び利用率の増加促進 現状値(R1) ☐ ☐ ☐ ☐	3.4 13.1 (H29年度)	4.0 13.1	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	速報値を確定値に改めるため。
85	総合戦略 49	1. 第1期 夢・未来たからづか創生総合戦略の評価 検証【令和2年（2020年）10月実施】 基本目標3 健康で安心して暮らせる、住みやすい「まち」 ②具体的施策の「KPI」の進捗状況（R1現在） (4)北部地域のまちづくり 5自然体験活動事業の参加者（自然の家主催事業参加者数） ☐	現状値（R1） 2,410 進捗状況（R1現在） 〇	現状値（R1） 2,625 進捗状況（R1現在） 〇	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	数値の誤り及びそれに伴う進捗状況の指標を修正するため。
86	総合戦略 50	1. 第1期 夢・未来たからづか創生総合戦略の評価 検証【令和2年（2020年）10月実施】 基本目標3 健康で安心して暮らせる、住みやすい「まち」 ②具体的施策の「KPI」の進捗状況（R1現在） 基本目標の実現に効果があった取組とその成果 「〇」2つ目	〇住み慣れた場所で暮らし続けられるまちづくり、ひとづくり（ソフト面）ではまちづくり協議会ごとの「地域ごとのまちづくり計画」の見直しに市職員も関わり、防災、環境、教育、産業振興ほか各分野の課題も含め、協働して取組み、予定どおり令和元年度（2019年度）末までに完了した。さらに、「お互いさまがあふれる」まちを目指し、エイジフレンドリーシティの考え方の啓発や、市民ワークショップを通じて、世代を超えた人材の発掘や地域で人がつながるための取組を行った。	〇住み慣れた場所で暮らし続けられるまちづくり、ひとづくり（ソフト面）ではまちづくり協議会ごとの「地域ごとのまちづくり計画」の見直しに市職員も関わり、防災、環境、教育、産業振興ほか各分野の課題も含め、協働して取組み、予定どおり令和元年度（2019年度）末までに完了した。さらに、「お互いさまがあふれる」まちを目指し、エイジフレンドリーシティの考え方の啓発や、市民ワークショップを通じて、世代を超えた人材の発掘や地域で人がつながるための取組を行った。	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	表記を統一するため。

No.	ページ	該当箇所	修正前	修正後	意見区分	修正理由
87	51	1. 第1期 夢・未来たからづか創生総合戦略の評価検証【令和2年（2020年）10月実施】 基本目標3 健康で安心して暮らせる、住みやすい「まち」 ②具体的施策の「KPI」の進捗状況（R1現在） 今後の課題と改善策 「〇」1つ目	○少子、超高齢社会への対応として、道路、公共交通をはじめとするハード面での基盤整備や市民との協働で取り組むソフト事業は重要であり、限られた予算のなか、対応していく必要がある。その際、市民の中でも、地縁に基づく団体と特定の活動目的を持った活動を行う団体間の協力関係を構築し協力を求めるとともに、企業、事業者の積極的な参画を呼びかけていく必要がある。	○少子、超高齢社会への対応として、道路、公共交通をはじめとするハード面での基盤整備や市民との協働で取り組むソフト事業は重要であり、限られた予算のなか、対応していく必要がある。その際、市民の中でも、地縁に基づく団体と特定の活動目的を持った活動を行う団体間の協力関係を構築し協力を求めるとともに、企業、事業者の積極的な参画を呼びかけていく必要がある。	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	表記を統一するため。
88	53	3. 夢・未来 たからづか創生総合戦略有識者会議委員名簿	◎：会長、○：会長職務代理	◎：座長、○：座長職務代理	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	表記に誤りがあったため。
89	3	第2期夢・未来 たからづか創生総合戦略計画の概要	夢・未来 たからづか創生総合戦略（以下、「総合戦略」という。）は、…	第2期夢・未来 たからづか創生総合戦略（以下、「総合戦略」という。）は、…	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	表記を統一するため。
90	6	第2期夢・未来 たからづか創生総合戦略基本目標 心がつながり、健康と安心を実感できるまちづくり 基本的方向 (2) 地域を支える基盤の整備 具体的施策 ①	①全ての人にやさしい、安全で快適な道路等環境の整備	①すべての人にやさしい、安全で快適な道路等環境の整備	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	表記を統一するため。
91	6	第2期夢・未来 たからづか創生総合戦略基本目標 子どもがいいきいきと育ち、子育て世代に選ばれるまちづくり (3) 「生きる力」を育み次代の社会を担う子どもへの学校教育の充実	③身近に農業や花きの魅力に触れる機会の提供	③身近に農業や花き・植木の魅力に触れる機会の提供	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	表記を統一するため。
92	6	第2期夢・未来 たからづか創生総合戦略基本目標 活力あふれる、創造性豊かなまちづくり 基本的方向 (1) 地域における産業振興と雇用の確保 ②子どもの健やかな成長のためのきめ細やかな教育の充実 重要取組	豊かな未来を切り開いていくための確かな学力の定着	未来を切り開いていくための確かな学力の定着	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	表記を統一するため。
93	6	第2期夢・未来 たからづか創生総合戦略基本目標 活力あふれる、創造性豊かなまちづくり (4) 北部地域のまちづくり ③	③身近に農業や花きの魅力に触れる機会の提供	③身近に農業や花き・植木の魅力に触れる機会の提供	① 職員 ② 所管課 ③ その他 ()	表記を統一するため。

宝塚市人口ビジョン 改訂版（案）

第2期

夢

・

未

来

たからづか創生総合戦略（案）



令和3年(2021年)〇月

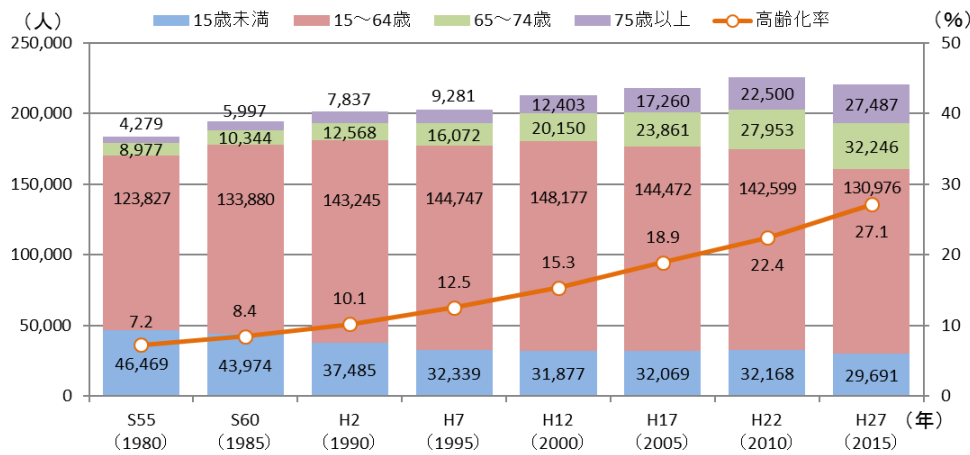
宝塚市

宝塚市人口ビジョン 改訂版

これまで

宝塚市の人口は、これまでの増加傾向から平成27年(2015年)に減少に転じました。
高齢化率は、昭和55年(1980年)の7.2%から年々増加しており、平成27年(2015年)の人口において、高齢者が4人に1人以上となっています。

年齢4区別の人口の推移

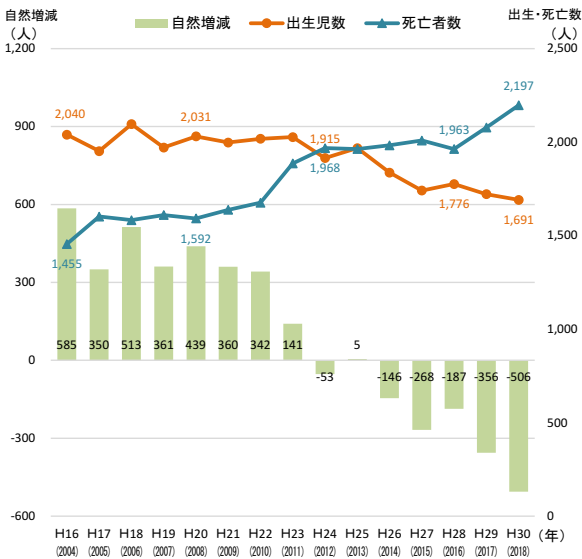


※年齢不詳は図示していない。

資料：国勢調査

自然増減の推移

自然増減数はプラスで推移してきましたが、出生児数の減少と、死亡者数の増加に伴い、平成24年(2012年)にはマイナスとなり、出生数と死亡数の差が拡大しています。

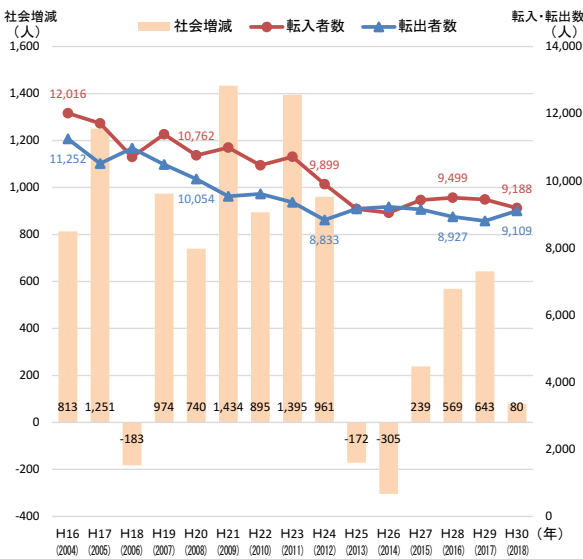


資料：宝塚市統計書

※四捨五入の関係で、「出生児数」と「死亡者数」の差と「自然増減」の値が異なることがある。

社会増減の推移

社会増減数は、おおむね転入超過の傾向にありましたが、平成25年(2013年)に転出超過に転じました。その後、平成27年(2015年)からは再び転入超過に転じていますが、その数は少なくなっています。



資料：宝塚市統計書

※四捨五入の関係で、「転入者数」と「転出者数」の差と「社会増減」の値が異なることがある。

このままだと…

国立社会保障・人口問題研究所による推計では、平成27年(2015年)の国勢調査による宝塚市の人口224,903人が、令和42年(2060年)では155,010人にまで減少すると予測されています。これは、人口の3割以上が減少することを意味しています。

その結果、将来の宝塚市に下記のような影響を及ぼすことが予想されます。

人口減少が本市の将来に及ぼす影響

- ・ 介護ニーズ増加とそれを支える人材の不足
- ・ コミュニティや市民活動団体の担い手不足の進行による地域の活力の低下
- ・ 子育て環境や就労環境が充実しない場合、少子化がさらに進行するおそれ
- ・ 社会経済を支える担い手の不足によるまち全体の活力の低下
- ・ 税収の減少や社会保障費の増加 など・・・

だから…

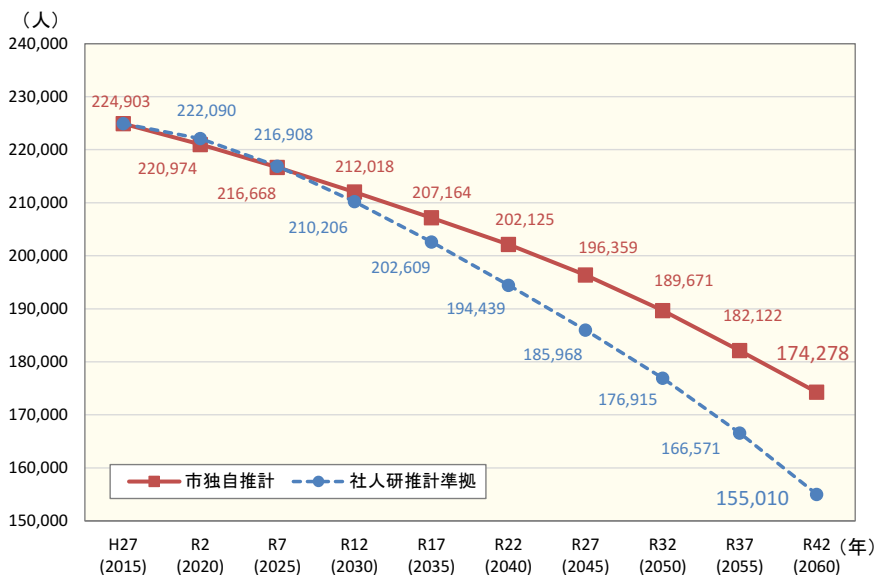
めざすべき将来の方向

1 人口減少の緩和

- ・ 出生率の向上
- ・ ファミリー世代(25～39歳)の転入促進

2 人口構造の変化に適応した持続可能なまちづくり

令和42年(2060年)の本市の将来人口は、約17.4万人の確保を目指します。



資料：宝塚市、国立社会保障・人口問題研究所（社人研）

< 国立社会保障・人口問題研究所（社人研）による推計の概要 >

主に平成22年(2010年)から平成27年(2015年)の人口の動向を勘案し、出生、死亡、移動について仮定条件を設定し、将来の人口を推計。

計画の概要

第2期夢・未来 たからづか創生総合戦略(以下、「総合戦略」という。)は、国の「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」、「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略」及び兵庫県の「第2期兵庫県地域創生戦略」を勘案するとともに、**宝塚市人口ビジョン 改訂版を踏まえ、本市の地方創生に向けた基本目標、取り組むべき施策を取りまとめたものです。**

計画期間
令和3年度(2021年度)～ 令和12年度(2030年度)

計画の構成要素

総合戦略は、宝塚市人口ビジョン 改訂版で掲げた「めざすべき将来の方向」を達成するために、3つの基本目標を掲げています。

また、総合戦略に掲げる取組の実施にあたっては、取組における視点として、2つの視点持って取組を展開するようにします。

取組における視点
【視点1】 市民の力が発揮され、魅力を発信できるまちづくり
【視点2】 時代にふさわしい行財政経営

基本目標	指標(KGI*)	基準値⇒目標値
【1】 心がつながり、 健康と安心を実感 できるまちづくり	①健康寿命 ②「とても幸せ、幸せ」と 回答した人の割合 ③「引き続き宝塚市内に住 み続けたい」と回答した 市民の割合	①男性:81.16歳⇒82.16歳 女性:84.51歳⇒85.51歳(R5年) ②67.0%⇒67.0%以上(R7～12年) ③77.1%⇒79.8%以上(R7～12年)
【2】 子どもがいいき と育ち、子育て 世代に選ばれる まちづくり	①25～39歳の転入超過数 ②合計特殊出生率 ③「宝塚市は子育てをしやす いまちだと思う」と回答し た市民の割合	①145人/年⇒280人/年(R3～12年) ②1.27⇒1.41(R7年) 1.55(R12年) ③49.7%⇒49.7%以上(R7～12年)
【3】 活力あふれる、 創造性豊かな まちづくり	①観光消費額 ②市内従業者数 ③「宝塚」が持つ魅力の市 内外への発信ができてい ると思う」と回答した市民 の割合	①87,755百万円 ⇒89,065百万円(R7年) 90,000百万円(R12年) ②54,498人⇒63,400人(R12年) ③15.4%⇒25%以上(R7年)

*重要目標達成指標 (KGI)

キー・ゴール・インディケーター (Key Goal Indicator) の略。戦略を達成するうえで何をもってゴールとするのかを定める指標。漠然とした目標ではなく、達成できたか否かを客観的に判断できる具体的な数値を伴うものとして設定する。

計画の進行管理

総合戦略で掲げる基本目標の実現に向けた取組を客観的に検証するため、基本目標に**重要目標達成指標(KGI)***を設定するとともに、具体的な施策については、**重要業績評価指標(KPI)***を設定し、施策の実施状況の検証、改善を図り、次の取組につなげる**PDCAサイクル**により、進行管理を行います。

総合戦略の推進にあたっては、市長を本部長とする「夢・未来 たからづか創生本部」や外部有識者などで構成する組織により、**取組状況の検証**を行い、必要に応じて、**総合戦略を見直し**ます。

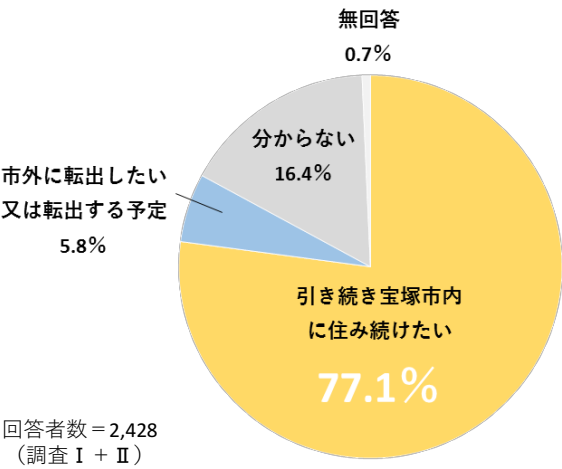
居住意向調査の概要

第6次宝塚市総合計画の策定にあたり、市民の皆様の考えやニーズを把握することを目的として、郵送によって、以下の2つのアンケートを実施しました。

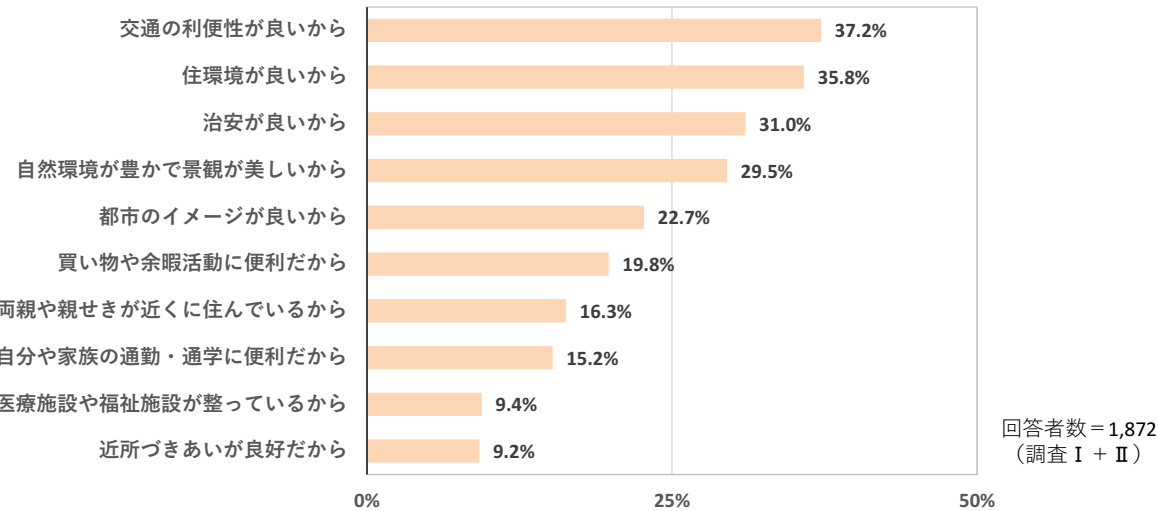
【調査Ⅰ】『第6次宝塚市総合計画』策定のための市民アンケート調査
【調査Ⅱ】「宝塚市のまちづくり」に関する市民アンケート調査

①調査対象
調査Ⅰ・調査Ⅱともに宝塚市在住の 16歳以上の市民 3,000人(計6,000人)
②調査期間
平成 30 年(2018 年)11 月～12 月

<宝塚市への居住意向>



<宝塚市に住み続けたい理由>



宝塚市に住み続けたい理由のうち上位10項目を記載。

*重要目標達成指標 (KGI) : 前頁参照
*重要業績評価指標 (KPI)
キー・パフォーマンス・インディケーター (Key Performance Indicator) の略。目標の達成度を評価するための主要業績評価指標。KGIにつながる指標であり、具体的な数値を伴うものとして設定する。KPIはKGIに至るまでの各段階での目標にあたる。

施策体系

基本目標

心がつながり、
健康と安心を
実感できる
まちづくり

子どもが
いきいきと育ち、
子育て世代に
選ばれる
まちづくり

活力あふれる、
創造性豊かな
まちづくり

基本的方向

(1) 安全で安心、快適な暮らしの提供

(2) 地域を支える基盤の整備

(3) 誰もが主体的に地域社会に参画でき、
いきいきと暮らせるまち

(1) 出産・子育て支援の充実

(2) 子育てと仕事の両立の支援

(3) 「生きる力」を育み、次代の社会を
担う子どもへの学校教育の充実

(4) 子育て世代にも選ばれる魅力的な
住環境の形成

(1) 地域における産業振興と雇用の確保

(2) 多様な文化政策の展開

(3) 観光集客の推進

(4) 北部地域のまちづくり



具体的施策

重要取組

- ①地域の健康づくりの推進
- ②災害・犯罪に強いまちづくりの推進

介護予防の推進

- ①すべての人にやさしい、安全で快適な道路等環境の整備
- ②誰もが移動しやすい公共交通の整備

公共交通ネットワークの見直し

- ①多様な居場所づくりや支え合う仕組みづくり
- ②豊かな地域社会づくりに向けた地域自治の確立

多様な居場所・拠点づくり

- ①妊娠・出産・子育てにおける切れ目ない支援体制の強化
- ②子育てしやすい環境の整備

妊産婦や子ども、家庭への切れ目ない支援の実施

- ①子育てと仕事の両立支援に向けた環境整備
- ②ワーク・ライフ・バランスの推進
- ③女性の労働環境の整備と支援

保育施設の待機児童解消

- ①魅力ある学校園づくりのための教育環境の充実
- ②子どもの健やかな成長のためのきめ細やかな教育の充実
- ③地域の力を生かした学校支援

未来を切り開いていくための確かな学力の定着

- ①魅力ある空間の整備
- ②良好な住環境の整備

地域ニーズに合った公園整備の推進

- ①地域資源を生かしたブランドの強化や商店街の活性化
- ②農産物の生産量増加と地産地消の推進
- ③身近に農業や花き・植木の魅力に触れる機会の提供
- ④起業家や事業者への支援強化
- ⑤働く意欲を持つすべての人に対する就労支援

モノ・コト・バ宝塚による情報発信の充実

- ①文化芸術活動等の振興
- ②文化財や歴史資料の公開や情報の発信

文化芸術に関する効果的な情報発信

- ①宝塚の魅力を生かした誘客事業の展開

ウェルネスツーリズムの促進

- ①北部地域の交流人口の増加、定住促進、公共交通の再編
- ②農産物の生産量増加と地産地消の推進
- ③身近に農業や花き・植木の魅力に触れる機会の提供
- ④自然体験活動等の学習機会の提供

北部地域の公共交通ネットワークの見直し

宝塚市人口ビジョン 改訂版（案）
第2期夢・未来 たからづか創生総合戦略（案）
概要版

発行日：令和3年（2021年） 月
発行：宝塚市
〒665-8665 兵庫県宝塚市東洋町1番1号
TEL 0797-71-1141（代表）
URL <http://www.city.takarazuka.hyogo.jp/>
編集：企画経営部政策推進課

